

予算常任委員会会議記録（概要）

令和4年10月6日（木）

開 会（午後1時5分）

**【議 事】**

○議案第72号「令和4年度所沢市一般会計補正予算（第6号）」

（秘書室）

**【補足説明】** な し

**【質 疑】** な し

休 憩（午後1時6分）

（説明員交代）

再 開（午後1時7分）

（福祉部）

**【補足説明】** な し

**【質 疑】**

小林委員

基準日が9月30日とのことだが、以前から市内に居住していたが、住民票を移していなかった場合でも、9月30日以前に住民登録をしていけばよいのか。

田中福祉総務課長

9月30日時点で住民登録のある世帯が対象になります。

小林委員

委託業者だが、慣れている事業者ということだが、10万円給付金事業に引き続き委託を検討しているが、慣れているということで、入札をせずに選定するというのはどうなのか。

田中福祉総務課長

業務を熟知しているということや、現在10万円給付金事業の対応をしている業者で、実績についても確認できているので、引き続き同じ業者をお願いしたいと考えています。

小林委員

通常であれば入札を行い、独占的に1つの業者にしないようにということがあと思うが、他市の事例はどうなのか。

田中福祉総務課長

全国的に今の時期に行う給付になりますので、内閣府からも契約については緊急の必要性によるものということで、随意契約に相当するものであるという見解が示されていますので、随意契約を予定しています。

小林委員

検討しようとしたことはなかったのか。

田中福祉総務課長

検討をした結果、現在の業者が適していると考えました。

佐野委員	同一世帯内で世帯分離をしている世帯というのは4万世帯中、何世帯あるのか。
田中福祉総務課長	把握していません。
佐野委員	障害者施設にいる方で、住民登録を変更せずに自宅が住民登録地になっている方は支給対象外という認識でよろしいか。
田中福祉総務課長	おっしゃるとおりです。
大舘委員	10万円給付金事業のときと同一業者だということだが、一人当たりの手数料は今回約5,000円とのことだが、前回と同額なのか変わったのか。
田中福祉総務課長	前回の委託料より高くなっています。業者に確認したところ、価格高騰といった理由があり、今回の金額になったということです。
西沢委員	施設入所している方で、今回確認書が送られてきて、確認後返送しなくてはならないということだが、その認識ができないような方は成年後見人がいるとも限らないので、施設職員が代理で行うのか。その処理はどうなるのか。

田中福祉総務課長 施設に住民登録がある方であれば、施設に確認書が届くので、届いた確認書を見た施設の方が、入所者の後見人や家族の方に、連絡をするこ  
とで周知がなされると考えています。

西沢委員 細かいチェックは市で行わないということか。

田中福祉総務課長 特にそこまでのチェックは行いません。

小林委員 人材派遣委託料1,200万4,000円ということだが、これは市役  
所の窓口に来た方の対応をする場合だと思うが、何人が何日くらい派遣  
されるのか。

田中福祉総務課長 人数は8名を予定しており、期間は4カ月分です。

小林委員 人材派遣会社に支払うのが1,200万4,000円ということか。

田中福祉総務課長 おっしゃるとおりです。

小林委員 派遣で来られた方の時給は幾らか。

田中福祉総務課長 時給は幾らかという詳細は把握していませんが、委託業者に支払う金額は単価を設定しているので、その金額で算定しています。

小林委員 単価は一人当たり幾らということになるのか。

田中福祉総務課長 おっしゃるとおりです。

小林委員 派遣された方の時給が幾らというのは、その単価の内訳として仕様書などに書かれてはいないのか。

田中福祉総務課長 あくまでも委託業者に支払う金額を契約するので、派遣者に幾らというのは承知し得ないことになります。

小林委員 派遣業者をどこにするかということは、他者と入札はしたのか。

田中福祉総務課長 支援業務委託と同様に、現在給付金事業を委託している業者に引き続きお願いしたいと考えております。

休 憩 (午後1時16分)

(説明員交代)

再 開（午後1時18分）

（健康推進部）

【補足説明】 な し

【質 疑】

西沢委員

午前中の本会議での議案質疑の答弁の中で、コロナワクチンとインフルエンザの同時接種は可能であるという答弁があったと思うが、同時接種ということは、コロナのワクチンを1回打って、次にインフルエンザのワクチンを打つというような打ち方は可能なのか。

中山健康管理課主  
幹

同時接種については、例えば右側にインフルエンザワクチンを打ったら、左側にコロナワクチンを打つというような1回の通院で2回両方のワクチンを打つことが可能ということです。

西沢委員

コロナワクチンは予約システムで予約するが、その日時に個別にインフルエンザワクチンを予約するという方法になるのか。

中山健康管理課主  
幹

そのとおりです。

島田委員 予算執行前に3回目、4回目の接種の案内通知を出しているとの答弁があったが、その中で既存の予算で対応したという説明があったが、既存の予算で対応した人数はどのくらいか。

中山健康管理課主幹 今回発送した接種券については50代の方を対象に発送いたしました。発送件数については3万3,000件です。

島田委員 50代にした理由は何かあるのか。

中山健康管理課主幹 年齢の高い方から重症化リスクが高いといわれておりますので、まず優先順位を付けるとしたら、上から順番に付けていくということになります。ワクチンの供給量もあり、その準備を進めるに当たり、予約接種体制のほうで一度に送ってしまうと、医療機関で打ち切れないということもございますので、予約が取れない事態を避けるために50代の方から順番に発送する判断をしました。

島田委員 既存予算で対応したということだが、予算残額はあるのか。

松井健康管理課長 予算については、当初予算の中で3回目接種まで計上しておりました。また、郵送については、医療機関から予診票を送ってもらう通信用

に年間分を取っておりましたので、現在は残額がある状況です。オミクロン対応をしていくと、足りなくなってしまうますが、先にできる準備を進めております。

小林委員 集団接種会場に行く方と、個別医療機関に行く方がいると思うが、集団接種会場には何割程度の方が受診すると見ているか。

中山健康管理課主幹 これまでの実績では集団接種会場が2割程度、個別医療機関が8割程度となっております。

小林委員 個別医療機関が8割とのことだが、幾つくらいあるのか。

中山健康管理課主幹 大体80医療機関でお願いしております。

小林委員 80医療機関は市内医療機関の何割になるのか。

松井健康管理課長 全ての医療機関は把握しておりませんが、インフルエンザでは120機関程度に協力していただいております、コロナだと80程度になります。

小林委員 集団接種会場では2割の方が受診するだろうと予測を立てていると

のことで、会場に向かう送迎は西武ハイヤーに委託していると聞いている。その他の会社に委託することは考えているか。

松井健康管理課長      ハイヤーについては、車椅子で乗車可能な大きいワゴンタイプのものを想定しておりまして、こちらを3台準備できる事業者を選定したところ、西武ハイヤーと契約することとなりました。

小林委員              条件に合うのは西武ハイヤーしかなかったということか。

松井健康管理課長      最初の導入に当たっては、所沢市内のタクシー協会にもお伺いしたのですが、その台数を確保できる会社として西武ハイヤーを紹介していただいたので、調べた結果、条件に合うのはそこしかなかったということで契約をしました。

小林委員              送迎の時間帯としては何時から何時までか。

松井健康管理課長      接種が午前9時からですので、午前8時30分から午後4時30分くらいの中で、10分おきくらいでピストン輸送をしていただいております。

休 憩 (午後1時26分)

(説明員交代)

再 開 (午後1時27分)

(環境クリーン部)

【補足説明】 な し

【質 疑】

谷口委員

COP27サイドイベント参加事業の、そもそもサイドイベントとは何か。

齋藤マチごとエコ  
タウン推進課主幹

サイドイベントは、数多くありまして、今回呼ばれているのは、EUのパビリオンで開催されるサイドイベントとなっております。今のところ先方から示されていないので、詳細はこれから分かってくるものです。

谷口委員

いつぐらいに、こういったイベントがあるという連絡があるのか。

齋藤マチごとエコ  
タウン推進課主幹

なるべく早く示してほしいと申し上げておりますが、今のところいつという明言はされておられません。

西沢委員

エジプトという地域的なことで考えると、サイドイベントの来場者数

の予想も含めて、どのような様子になると考えられるか。

齋藤マチごとエコ  
タウン推進課主幹

来場者数ですが、パビリオンやブースという形で、本会議の周辺で幾つものブースが開かれます。その期間、1万人以上の国際機関、政府機関の方がいらっしゃるというふうに聞いておりますが、各ブースに何人来るかというのは分かりません。

西沢委員

通訳が見つからないようだが、随行するマチごとエコタウン推進課の職員の人選に当たり、語学も考慮して選ばれるのか。

齋藤マチごとエコ  
タウン推進課主幹

通訳は予定しておりません。現地では日本側の事務局がサポートしてくれると聞いておりますので、今回、行く職員に関しては語学を考慮した選定をしているわけではありません。現地の日本側の事務局や、事前の調整などができる職員ということで人選します。

島田委員

世界首長誓約／日本の運営委員ということだが、聞き慣れない。今までの経緯、以前のブラチ斯拉バの件もあったと思うが、その辺の流れから、今回、運営委員になってお呼ばれされたというところの経緯について説明願いたい。

齋藤マチごとエコ

ブラチ斯拉バというお話がありましたが、ブラチ斯拉バも同じくEU

タウン推進課主幹 の国際都市間協力プロジェクトという事業の一環として行われており、ブラチスラバとはIURCという枠組みで交流をしております。もう一つの事業として、世界首長誓約というのがあります、こちらが世界で1万1,700都市が署名をしているところです。これについて、日本側の事務局から声がかかり、ぜひ所沢も参加してほしいということになり、2019年の2月に署名をさせていただきました。その際に、内々ではありますが、運営委員にもなってほしいというようなことがあり、現在、運営委員の1人として登録、署名しているということです。

島田委員 世界首長誓約というのは、EUのIURCの傘下というか、関連の団体ということになるのか。

齋藤マチごとエコ 傘下ということではなく、並んだ別の事業ということになります。

タウン推進課主幹

島田委員 そうすると、前のブラチスラバの件と、リンクはしていないのか。

齋藤マチごとエコ 直接は関係ありませんが、同じEUのプロジェクトの中に入っている

タウン推進課主幹 という意味になります。そういった意味では関連があります。

島田委員 運営委員が8自治体で、今回、ほかに日本だと34の自治体があるというが、私も調べたが、結構大きな都市が、例えば東京都があったり、

神奈川県横浜市、鎌倉市があったり、大きいところもあったが、先ほど、運営委員は打診があったと、やってほしいというお話があったという回答だったが、その辺の選定はどのようにされているのか。

齋藤マチごとエコ  
タウン推進課主幹

運営委員の選定については、口頭では打診がありました。ただし、これは公平にということもあると思いますが、全参加署名自治体に公募、募集がかかりました。所沢市としても、どう答えるかということで、検討しましたが、ぜひ所沢市がこの取組に賛同して、日本中をリードしていきたいという思いから、手を挙げさせていただいて、それを評価していただいたという経緯です。

島田委員

そうすると、直接、御指名があったというよりは、公募に申し込んだ結果、選ばれたということか。

齋藤マチごとエコ

手続上は、手を挙げて選ばれたという形になります。

タウン推進課主幹

島田委員

世界首長誓約に入るに当たっては、会費というか、費用はかかっているのか。

齋藤マチごとエコ

費用は市側の負担はありません。

タウン推進課主幹

島田委員

開催場所だが、シャルム・エル・シェイクというエジプトの南端にあるリゾート地だ。この今回、内訳で示されているお金で、先ほど、93万8,000円のほうは議案質疑で警備費だとかいろいろあったが、例えば、もう少し、宿泊費とかそれに係る食事代とか、細かい内訳はどうなっているのか。

齋藤マチごとエコ  
タウン推進課主幹

まず、市長と職員のそれぞれの内訳を申し上げます。航空運賃が、飛行機代と燃料サーチャージ込みで往復50万円、宿泊料が3泊で30万円、これに旅行雑費として空港使用料などが5万円、旅費に対する日当が規定されており、これが6日間で1人2万7,000円です。ビザ発給手数料が4,000円、ビザ発給の代行手数料が5万円、国内交通費として成田までの交通費が7,000円、合計93万8,000円です。マチごとエコタウン推進課職員については、現地の交通費16万5,000円を足して、マチごとエコタウン推進課分として、110万3,000円となります。

矢作委員

先ほど運営委員会の話があったが、運営委員は8つの自治体ということであったが、この運営委員の首長にサイドイベントの参加の声がかかるという理解でよいか。

齋藤マチごとエコ

運営委員だから声がかかるということではありません。全ての参加自

タウン推進課主幹 治体、署名自治体に参加の意向調査は事前にありました。ただし、その中で、事務局側と市側とのやり取りの中で、これはどういう企画なのかというのを問い合わせる際に、実は所沢市に来てほしかったのですと、そういうようなお声を直接いただいたということです。

矢作委員 先ほどの運営委員のところだが、口頭で打診があつて、手を挙げたところだが、そうすると枠というものがあつて、手を挙げてもだめな場合もあるということなのか。

斎藤マチごとエコ 手を挙げた自治体の全てが運営委員になったと聞いておりました、だ  
タウン推進課主幹 めだったということは聞いておりませんので、その詳細については分かりません。

矢作委員 今回、現地まで行くということだが、例えばオンラインで参加するか、そういうやり方というのはないのか。

斎藤マチごとエコ イベントによってはオンラインのものもあると聞いておりますが、今  
タウン推進課主幹 回は実地のものに参加してほしいと声がかかりました。

末吉委員 先ほど議案質疑の中で、市長のプレゼンテーションでは、日本の取組や市の取組についてもプレゼンするという話があつたが、所沢市の取組

については、市職員がつくれるものだと思うが、日本の取組という部分も、多少お話しするとしたら。どこかと相談するなど、プレゼンの内容についてはどのように準備するのか。

斎藤マチごとエコ  
タウン推進課主幹 世界首長誓約の日本事務局が名古屋大学にあり、そちらの事務局と相談してプレゼンの内容をつくっていくことになると考えております。

末吉委員 プレゼンテーションについては、どのくらいの時間でやるのか。

斎藤マチごとエコ  
タウン推進課主幹 プレゼンテーションの時間の枠というのは、まだ詳細が決まっておりませんので、どれくらいの長さでやるかというのは、まだ分からないということです。

末吉委員 せっかく行くのであれば、例えば、私たち市民であったり、日本ということでもいいが、行かれたことについて、何らかの形で見たり、聞いたりできるとか、もしくは随行も行かれるわけなので、その点について成果をいろいろ持ち帰りいただきたいと思うが、それについてはどのように考えているか。

斎藤マチごとエコ 帰ってきた暁には、きちんと報告、成果についての検証、これからど

タウン推進課主幹 うやって生かしていくか、そういったこともきちんと市民の皆様に報告していきたいと考えています。

末吉委員 具体的な政策や市民の方の意識にも反映させていただくということか。

斎藤マチごとエコ そのとおりです。

タウン推進課主幹

島田委員 この会議に行かれる自治体というのは、ほかにどこの自治体か。あと、出席依頼がまた次回、COP28とか、そこでお声がかかれば、行くということなのか。

斎藤マチごとエコ 現時点で、日本側の自治体のどこに行くかということは把握しておりません。事務局側からも、ここに行くというようなことは聞いておりません。次回以降、COP28が開催されると思いますが、それ以降どうするんだということですが、そのときにお声がかかれば、その都度、内容を吟味して検討してまいりたいと考えています。

島田委員 先ほどから聞いていると、あまり詳細のことが分からないような感じ

だが、所沢市の担当課と世界首長誓約とのやり取りはどうなっているのか。何か依頼があれば行きます。頼まれたらやります。そんなふうにし  
か聞こえない。その辺はどういう関係なのか。

齋藤マチごとエコ  
タウン推進課主幹

世界首長誓約の枠組みとして、まずトップにあるのがEUの事務局、  
世界事務局と呼んでいるのですが、世界事務局があります。その次に、  
アジア事務局というのがあり、その下に日本事務局という形になってお  
りまして、私たちは名古屋大学にある日本事務局と話をしているのです  
が、日本事務局の職員は、アジア事務局に聞いて、アジア事務局の職員  
は世界事務局に聞いてという、伝言ゲーム的なことが起こっていること  
が事実です。なかなか詳細が末端のほうに下りてこない、逆にいうと日  
本事務局側も大変困っているというような状況と聞いております。

谷口委員

先ほど、サイドイベントに参加後、その報告をするということで話が  
あったが、これは報告会という形で考えているのか。

齋藤マチごとエコ  
タウン推進課主幹

どのような形で報告していくかということは、いろいろあると思うの  
ですが、例えば市の仕事報告会ですとか、そういった場面を捉えて、機  
会を見て報告させていただきたいと考えています。

休 憩 (午後1時44分)

説明員交代

再 開 (午後1時46分)

(産業経済部)

**【補足説明】** な し

**【質 疑】**

西沢委員

今、埼玉県議会が開会中で、同じ議案が提出されていて、事業内容も全く同じで、県のほうは直接やらないで業者委託で補助金を支給しているという話を聞いている。そうすると、もらうほうの業者は、県と市と申請先ももらう時期が異なると考えるべきなのか。

森田産業振興課長

所沢市では臨時会でお認めいただければ、10月中旬から申請受付を開始させていただきます。県のほうは聞いている限りですと、受付等を委託するというので、11月以降に申請受付を開始すると聞いておりますので、時期がずれてしまうため、ばらばらの申請となります。

西沢委員

事業用軽自動車のほうは黒ナンバーではない黄色や白の業者もいるのではないかと思うが、こういった方は対象外ということになるのか。

森田産業振興課長

あくまでも貨物自動車運送事業の許可または経営の届出を出している事業者の方を対象としておりますので、今の白ナンバーや黄色ナンバーの方は対象外となります。

末吉委員

こういった業態の中では下請けというか委託をして、業務に携わっている方がかなりいると思うが、事業の届出も委託元が一手に引き受けているとか、ガソリン代は働く人が負担しているとか、いろいろな形態があって、そこがある意味での盲点になっているのではないかと感じている。例えば、保育従事者に対して費用補填をした事業も保育園が取るのではなくて、個々の方々に行くようにという議論が議会の中でもあったと思うが、そういった議論はあったのか。

森田産業振興課長

今回は原油高騰の影響を大きく受けている業態ということで、貨物運送事業者に対する支援を検討しておりましたが、貨物運送事業に関しましては、市民生活ですとか地域産業が、物流が滞ることによって、地域産業に大きな影響を与える業態ということで、この運送貨物事業者への支援という視点で、今回は事業を捉えておりました。そういった部分では、そういった議論の部分では運送事業者への支援ということで、事業を選定してまいりました。

末吉委員

質疑に対する答弁を聞くまで、事業者から更に再委託を受けて、ガソ

リン代は自分の持ち出しであるとか、届出も委託元が代行している実態があるということを全く知らなかったのが、埼玉県も同じようなことを議論中ということで、この事業の枠組みを変えるということは難しいだろうから、今後の中で実際に働いている方に対して、きちんと届くような議論を進めていく必要があるのではないかと思うが、その点についてはどうか。

森田産業振興課長

この事業を実施していく上でも関係業界とヒアリングをしてまいりますので、そういった実態の把握に努めてまいります。

小林委員

軽トラックを元請けから借りて、レンタル料を払わなければいけないが、仕事来ないこともあるが、それでも個人事業主というふうにされている。こういう方に支援金が本当に行くのかというところまでも想定されているのか。

森田産業振興課長

なかなか委託事業者と個人との契約内容になってくると思います。今回の支援金がそうした個人の方に届くのかという部分に関しては、契約内容とかになってまいりますので、こちらとしてもトラック業界等の業態の方々とヒアリングも今後行っていきますので、そういったものはお伝えしてまいりたいと思います。

島田委員

今回、普通の事業用貨物1台につき3万円、軽自動車では1台につき1万円ということだが、それぞれの積算根拠は何いたい。

森田産業振興課長

昨年からの軽油価格の上昇率が9.1円となっております、こちらにトラック協会から聞いておりますトラック1台を1カ月の軽油の使用料が平均1,072ℓをかけますと9,755円となりまして、本年度に入りまして、おおむね6カ月間原油価格の高騰が続いておりますので、その3カ月分ということで3万円と算出しました。また、軽自動車につきましては燃費がトラックの約3分の1ということで、1万円と計算しております。

大舘委員

補助率は事業別に決まっているのか、違う決め方があるのか。

森田産業振興課長

補助率は国交省の補助率ということでしょうか。

大舘議員

事業によって100%近く出ている事業と、70%くらいのももある。それは、車の台数より、申請率が少ないということで積算しているのか、国の規定で積算しているのか。

森田産業振興課長

現状では約7割の充当割合となっておりますが、こちらについては年

度末に実績に基づいて財源変更によって、充当額を調整したいと考えております。

矢作委員

今回は黒ナンバー対象ということで、白や黄色、緑ナンバーといろいろあるが、経営の届出がないと対象外との説明だった。白ナンバーでも適法に経営している方はいると思うが、なぜ対象外になるのか。

森田産業振興課長

貨物自動車運送事業については、荷主の方の需要に応じて有償で荷物を運ぶ場合には、軽自動車では経営の届出が必要となります。それによって事業用として黒ナンバーの交付がありますので、そうした方を対象としております。

矢作委員

地域産業に影響を与える業態ということで、交通の議案も提出されているが、運送事業者ということで、市民からいろいろな要望があると思うが、介護や福祉部門でも燃料費が高騰していることの影響はあるが、そういった部門への支援は考えているのか。

森田産業振興課長

影響は広くありますので、産業経済部としては、国や県の動向や市内事業者の状況等を把握しながら、適宜適切に対応したいと考えております。

休 憩 (午後 1 時 5 9 分)

(説明員交代)

再 開 (午後 2 時 1 分)

(街づくり計画部)

**【補足説明】** な し

**【質 疑】** な し

休 憩 (午後 2 時 1 分)

(説明員交代)

再 開 (午後 2 時 3 分)

(建設部)

**【補足説明】** な し

**【質 疑】**

末吉委員

第 1 回目のクラウドファンディングの成果だが、購入いただいた方の  
市内と市外の割合、県などは分かるか。

市村公園課長

市民の方が約 3 7 %で、県別の把握はできていません。

末吉委員

約63%は市外の方だと思うが、こうしたクラウドファンディングがあるということを情報として知らないが、思いがあって協力して下さる方は市外、県外にもいると思う。所沢市というものを知ってもらうためにも情報を広く周知すべきと思うが、市外への情報アプローチは考えているのか。

市村公園課長

第1回目の周知で市外としては埼玉県庁と東京都豊島区、長野県上田市にポスター掲示を依頼しました。第2回目についても、この他に依頼できる場所がありましたらお願いしたいと思います。

末吉委員

市内の割合が分かるということは住所が分かるということだと思うが、ポスター掲示の効果があつたのか検証して、この事業だけでなく他の事業でも生かしていかないと、努力が次に生きてこないと思う。検証をしてほしいと思うがどうか。

市村公園課長

第1回目の振り返りをしっかりと行い、この事業だけでなく、他の事業でも活用できるよう研究していきたいと思います。

矢作委員

第2回目のクラウドファンディングの予算をみると1,160万円の経費がかかり、クラウドファンディングが2,500万円ということだが、クラウドファンディングの希望額に対する経費の割合はどのくらい

なのか。

市村公園課長

今回の原価率は約46.6%です。

矢作委員

類似自治体ということで東京都三鷹市が例にあるが、三鷹市の割合はどのくらいか。

市村公園課長

三鷹市は寄附型クラウドファンディングということで、詳細は把握していませんが、1日で目標金額に達したということです。

矢作委員

寄附型というのはどのようなものか。

市村公園課長

返礼品がなく、お金だけの寄附です。

矢作委員

今回も複製画作成委託料があるが、既に版があると思うので、そういった部分の経費削減はあったのか。

市村公園課長

原画料として約70万円前回より安くなっています。

休 憩（午後2時8分）

(説明員交代)

再 開 (午後 2 時 9 分)

(財務部)

【補足説明】 な し

【質 疑】

矢作委員

新型コロナウイルス感染症の地方創生臨時交付金について、令和 4 年度の見込額と交付額は分かるか。

並木財政課長

繰り越し分をあわせ、限度額としては、約 2 1 億円と示されています。そのうち、今回の臨時会での補正予算を含めると、約 1 0 億円充当していることから、限度額としては約 1 0 億円になります。

矢作委員

決定時期はいつになるか。

並木財政課長

今後、事業を計画し、そちらに基づいて交付の申請をしていくことになると思います。

矢作委員

事業が決まってくると、その都度その都度決まってくということか。

並木財政課長

年に何回かタイミングがありますので、そのタイミングに合わせて申請していくものになります。

矢作委員

民生費の関係で、子育て世代等臨時特別支援事業補助金があるが、今年はこれ以外にもあるか。

並木財政課長

住民税非課税世帯等の補助金としても6月補正で追加させていただいた分についても、このメニューの補助金です。

#### **【質疑終結】**

休 憩（午後2時13分）

（説明員交代）

再 開（午後2時40分）

#### **【意 見】**

島田委員

ところざわ市民会議を代表しまして、賛成の立場で意見を申し上げます。

COP27サイドイベント参加事業について。世界首長誓約という組織がどういう組織なのか、また、本市がそことどう関わっているのかが見えづらい印象があります。また、世界首長誓約の事務局との連携が曖

味な部分も多く、イベントの詳細など不明な部分も多いことが分かりました。税金で行く以上、今後は市民に分かりやすい説明を求めたい。

次に、運送事業者支援事業について。現在、運送事業者から委託で運送業を行っている個人事業主等が多く存在し、日本の物流を支えている現状がある。次回、こうした支援事業を行う際は、実際に業務を行っている、そうした事業者へも支援金が行き渡るよう求めたい。

矢作委員

議案第72号「令和4年度所沢市一般会計補正予算（第6号）」について、日本共産党所沢市議団を代表して意見を申し上げます。

COP27に参加する参加費用が提案されていますが、低所得者への物価高騰緊急支援給付金も提案されています。審議の中で、リモートでの開催もあり、今回は所沢市にぜひ参加を、と求められたとのことですが、議案質疑の中では全ての自治体に参加要請があり、市が手を挙げたということが明らかになりました。本来こうしたことについては、議案説明の中でも丁寧に説明をしていただきたかったと考えます。コロナ禍で厳しい市民生活を考えれば、リモートでの参加も考えるべきであったことを申し上げ、賛成いたします。

**【意見終結】**

**【採 決】**

議案第72号については、全会一致、原案のとおり可決すべきものと

決する。

散 会 (午後 2 時 4 3 分)